

令和 4 年度 上 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,393,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、 駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

●利用状況

		R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期	R2上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	8,466	6,585	3,581	5,321	4,115
	移動児童館利用者数	130	32	42	28	0
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※5(4)	※1(1)	※2(2)	1	0
	開館日数(単位:日)	155	151	94	150	101

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。開館時間を17:00までとし、17:00以降30分間は館内消毒・清掃時間とし、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めました。 ②常勤職員3名(児童厚生員2名配置) ③ホームページの活用、お便り掲載とは別に行事の案内の詳細のポスターや、行事終了後ブログ等更新し、行事のPRをしました。児童センターのおたより「あそびっこ(児童用)・すくすく(幼児用)」を地域の小学校、保育所に配付しました。また、地域の保健センター、公民館等全21か所に掲示配布依頼しました。(今期近所の喫茶店に依頼) ④なんでもBOXを設置し、年間を通してご意見・ご要望を頂ける体制を取りました。児童・保護者を対象に、アンケートを実施し、その中に要望等記入してあればすぐに説明をしました。また苦情、クレーム等は利用者との会話の中で聞かれたことについては、職員間で情報共有し検討し誠意をもって対応しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルに基づき保守点検を適切に実施しました。 ②施設の清掃は職員による日常清掃(当番表を作り漏れのないよう確実に)と、就労継続支援B型事業所による週2回の清掃。業者によるワックス・フィルター清掃・ガラス拭きを年3回(今期2回)実施しました。 快適かつ安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度調節管理、換気(常時窓開放)今期各部屋にサーキュレーターを設置し効率よく換気をしました。 施設内外に蟻・蜂の害虫等が発生した際、速やかに駆除を行いました。 ③各部屋を頻繁に見回り、利用者不在時の消灯、また、事務室の消灯等、節電・節約に努めました。 ④月2回施設の安全点検・遊具点検のため頻繁に施設内を巡回し、不備等の早期発見に努めました。 また、備品等は可能な限り修理し、継続利用に努めました。

施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①緊急性のあるものは事務局及び岐阜市に即時報告をして判断を仰ぎました。予算内で対応可能なものは直ちに業者へ修理を依頼しました。(遊戯室の網戸の修理) ②門扉の閉まりが悪く、ズれていたもので、職員が調整してネジを締め直しました。故障した玩具も修理できるものは職員が行い難しいものについては、毎月開催されるおもちゃ病院のドクターの来館時にお願いしました。
危機管理法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程・災害対策マニュアル・児童福祉法関係法令を遵守し適切に実施しました。個人情報が記載された、入館カードや申し込み表は保存期限後速やかに全てシュレッター処理を行い個人情報の漏洩防止の徹底に努めました。災害が発生した場合は、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を構築しました。 7月より外遊び時に涼めるように、ミストシャワーを玄関前から自転車置き場まで50メートルに渡り設置しました。熱中症警戒アラートが発令された場合には玄関に看板で表示し外遊び禁止の注意を促すようにしました。また大型遊具の滑り台がステンレスで高温時には特に熱くなりやけどの恐れがあるので、こまめにチェックし、使用禁止の表示を取り付け注意を促しました。 西部体育館と合同で、消防訓練を上半期1回実施しました。また、7月に非常用の備品の点検を行い、期限の確認と不足分の補充をしました。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間: 令和4年7月1日～令和4年7月31日 回答者数: 54人 <小・中・高校生用アンケート> 期間: 令和4年7月1日～令和4年7月31日 回答者数: 55人(小学: 1年13人、2年2人、3年12人、4年11人、5年1人、6年8人) (中学: 1年8人、2年0人、3年0人)(高校: 1年0人、2年0人、3年0人)
利用者アンケートの実施結果	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】 市橋(19人)、鏡島(12人)、本荘(9人)、合渡(3人)、島(2人)、木田(2人)、七郷(2人)、 その他市内(3人)、その他市外(2人) 【年齢】 10代(0%)、20代(16%)、30代(80%)、40代(3%)、50代以上(1%) 【利用頻度】 初めて(7%)、ほぼ毎日(3%)、週2～3回(12%)、週1回(27%)、2週に1回(41%)、月1回(9%)、 その他(1%) 【来館相手】 子(95%)、孫(5%)、友人(0%)、その他(0%) 【子・孫の年齢】 0歳(31%)、1歳(36%)、2歳(24%)、3歳以上(9%) 【来館方法】 徒歩(22%)、自転車(3%)、自家用車(75%)、その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(68%)、広報紙・チラシ(5%)、学校(0%)、保育所・幼稚園(0%)、 知人・友人(16%)、ぎふし子育て応援アプリ(5%)、ソーシャルメディア(1%)、その他(5%) 【評価】 (あいさつ) 満足(92%)、ほぼ満足(7%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい) 満足(92%)、ほぼ満足(7%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応) 満足(71%)、ほぼ満足(22%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ) 満足(71%)、ほぼ満足(22%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓) 満足(81%)、ほぼ満足(12%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感) 満足(79%)、ほぼ満足(14%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気) 満足(90%)、ほぼ満足(9%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%)

	<p><小・中・高校生用アンケート></p> <p>【学校名】 鏡島小(31人)、市橋小(7人)、精華中(7人)、本荘小(3人)、その他市内(4人)、その他市外(3人)</p> <p>【学年】 小学: 1年(27%)、2年(3%)、3年(21%)、4年(20%)、5年(1%)、6年(14%) 中学: 1年(14%)、2年(0%)、3年(0%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)</p> <p>【利用頻度】 初めて(10%)、毎日(7%)、週4・5回(3%)、週2・3回(29%)、週1回(16%)、その他(35%)</p> <p>【来館相手】 ひとり(13%)、友人(30%)、兄弟姉妹(41%)、父母(14%)、祖父母(2%)、親戚(0%)、その他(0%)</p> <p>【来館方法】 徒歩(21%)、自転車(41%)、自家用車(38%)、バス・電車(0%)、その他(0%)</p> <p>【好きな遊び】 バドミントン(27%)、サッカーゲーム(22%)、プラズマカー(22%)、ぬりえ(12%)、一輪車(8%)、ゾインゴポインゴ(2%)、その他(7%)</p>
<p>利用者からの 要望・苦情と 対処・改善</p>	<p><保護者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・温かい言葉かけをして頂けて嬉しいです。 ・コロナ対応でおもちゃの消毒、人数制限、声掛け等丁寧にやっただけのおかげで毎回安心して利用する事ができます。ありがとうございます。 ・いつも笑顔で迎えてここに来るとほっとします。消毒も他の施設に比べてこまめにして下さいと思うので衛生面でも安心して利用させて貰ってます。 ・登録制でない親子教室があると良い。(クラフト教室や写真撮影会等) A、クラフト工作、写真撮影コーナー等自由に参加できるイベントを色々考えていきたいと思います。 ・子供が来る前は泣いててもこちらにきても沢山のおもちゃを前にするととても楽しそうで、お家とは違うおもちゃに刺激を受けてすごく充実している様子を感じとれます。 ・コロナ対策を一生懸命考えてクラブ活動をしてくれて嬉しい。利用者が多いのでおもちゃをもう少し増やして欲しい。 A、おもちゃの入れ替えをしたり、予算をみながらおもちゃの購入も検討したいと思います。 ・子供が自分で行きたがる位こちらの施設が大好きで毎日のように利用させて貰っています。どの先生も子供の事を気にかけてくださいます。おもちゃ等もこまめに消毒して下さるので、安心して過ごす事ができます。母親の育児相談に親身になってくださるのでありがとうございます。 (クラブへの意見) ・楽しかったです。次回から1歳児のクラスに参加したいです。 ・リトミックや工作等とても楽しんでできました。 ・子供と一緒に製作できる物があるととても楽しめると思う。 A、これからも親子で一緒に楽しく製作できる物を色々考えていきます。 ・子供が自由に遊べて楽しい時間が過ごせるので今後も是非開催してほしいです。 ・コロナで大変かと思いますが、クラブをやってもらえるとありがたいです。沢山あると嬉しいです。 A、コロナの感染防止対策の為に色々制限がありますが、出来る限り多く参加できる物を考えていきます。 <p><児童></p> <p>小学生のぬりえが少ない、幼児さんは沢山ある⇒幼児用のぬりえも塗っていいことを説明し塗ってもらいました。遊戯室の床にタオルが貼ってあるのはどうしてですか。⇒雨が降ると雨漏りするためタオルが貼ってあります。修理してもらえよう頼んであります。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	SS	S	S
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足のない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	S	S	S
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□新型コロナウイルス感染症対策(効果性⑤) 安定性安全性⑬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館時の検温・手指消毒健康チェックを徹底し、人数把握のために幼児・児童に番号札を渡します。部屋の定員を超えた場合に番号の若い方から順に声掛けをして部屋の移動をお願いし密集・密接防止に心がけ定員以内になるよう調整を徹底して行いました。 ・また、3密防止のため、随時各部屋を巡回し、密集・密接状況、換気状況の確認を実施しました。今期、各部屋にサーキュレーターを配置し風の流れを作り効率よい換気に努めました。 ・施設の消毒については、昼・夕に実施し、おもちゃについては、部屋ごとに使用済おもちゃの回収ボックスを設け、常に職員が状況を見ながら一人が使うごとにできる限り消毒するよう努めました。 <p>□安全対策の実施(安定性安全性⑬)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童センター内外の施設、設備等を毎朝外掃除時や月2回の安全点検日にチェック表を元に、危険箇所の早期発見に努めました。今期、外の大型遊具や一輪車練習用のパーの支柱等、保護材を早めに交換し、ぶつかり防止とけがの回避に努めました。 <p>□来館者への対応について(効果性⑤)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館時・退館時玄関で全職員での「笑顔であいさつ・声掛け」を心がけました。 <p>□ボランティアについて(効果性③) 貢献性⑭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県若者サポートステーションからジョブトレーニングの場として障がい者の方も含め、おもちゃの消毒ボランティアを毎月1回受け入れました。今期初めてボランティアに参加された方から、楽しかったと言っていただけ、その後も他のところにもボランティアに参加されているようで、岐阜県若者サポートステーションからも、ここに来てよかったと喜んでいただきました。 ・コロナ禍中自粛していたボランティアのお願いを再開し、地域の高齢者と元保育士の方に、ワークキット作成の協力をお願いしました。(2人に各2回) ・新たに近隣に住む高齢者と仲良くなり、暇だからお手伝いできることがあれば手伝いたいと言っていただけました。 ・絵の得意な方にイベント用のポスターを2枚書いてもらいました。(あつまれパフォーマー・乳幼児とのふれあい) ・鼻笛の得意な方(以前動画で協力していただいた方)に「鼻笛を聞く会」をお願いし、開催しました。 ・今まで単独でボランティアのピアノの先生、ふれあい遊びの方に一緒にやってみてはどうかと声掛けし、コラボで「歌って子育てを楽しむ会」を行いました。そこに鼻笛の方もコラボしたいと話がまとまり後期に計画をしました。 ・地域の保護者の方で、クラフトバンドの得意な方に小学生の夏の行事で3回お願いし好評でした。その見本を見たお母さんからの要望で母親向けにやってほしいと言われたので短時間でできる内容に変えて2回開催しました。 ・コロナ禍になり、講師に依頼しての行事を入れていなかったため、今期上記以外にも様々な講師にボランティア価格や無料に来て頂きました。(体操・リズム・音楽遊び・親子ピクス・読み聞かせ・姿勢教室・プチ勉強会講座・手品など) ・「岐阜友の会」より、今期も動画「青菜をたべてますか」を頂いたので編集してホームページにて紹介しました。 ・岐阜県レクリエーション協会に依頼し幼児・小学生にレクリエーションの会やミナモちゃんに来てもらい交流会を開催しました。(計4回) ・岐阜県図書館で活動している羊の会の方が、イベントポスターの掲示依頼で来館したので、当館でもお願いできないかと依頼して読み聞かせの会を開催しました。 ・前年後期に岐阜聖徳学園のZOOMイベントに参加しつながりができ、今年度学期1回程度西児童センターにてレクリエーション指導をお願いすることができましたが、大学側より新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、外部での活動を控えることになったため保留となっています。 <p>□配慮を必要とする子供への適切な対応(効果性④)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員としか遊べない子には、できる限りその子の要望を受け入れ、状況を見ながら他のことも遊べるようセッティングをして、見守ることを繰り返しています。 ・ルールが守れなかったり、ほかの子に迷惑をかける子には、その都度話をしています。それでも改善できない子の場合は保護者に連絡をして、実情を理解してもらい一緒に対応策を考えています。 ・配慮を要する子が来館し、職員が声掛けをしています。会話の中から登校の有無を確認し日々の生活についてその子の気分に合わせながら少しずつ聞いています。 ・職員が見守る中でパンチバッグで遊べる時間を設けました。危険のないようルールや時間を決め、行うことで、メリハリのある時間が持てるようになりました。 <p>□新規事業について(効果性③⑥)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイエンスショーを開催し、参加したことがきっかけとなり、児童センターを知り遊びに来館した子がいました。 ・体操の先生による跳び箱と鉄棒教室を行いました。(跳び箱と鉄棒は、西部体育館から借用)学校の体育の時間内では飛べなかった子も、コツをつかみ多くの子が飛べるようになりました。今回申込日の早い時間に定員に達し、締め切った後も多くの保護者からの問い合わせがありました。そこで後期は跳び箱のみに重点を置き開催します。 ・岐阜県レクリエーション協会に依頼し、幼児・小学生にレクリエーションとミナモちゃんとの交流会を合計4回行いました。コロナ禍で体を動かす機会があまりなかったから楽しかったと言われる方もありました。 ・岐阜県図書館で活動している羊の会の方に「読み聞かせの会」をして頂きました。お母さん方からも「楽しかった」、「今日読まれた本を借りてきます」と絵本に興味を持っていただけた方がありました。 ・岐阜市食生活改善推進協議会の食生活改善推進委員による「ベジファースト講座」を開催し、終了後も野菜嫌いな子へ食べさせるアイデアなどを聞かれる方もありました。 ・母親クラブの自主サークルたんぼぼクラブがありますがコロナ禍なので少人数のグループでの活動にするために「ちゅうりっぷクラブ」を新規に発足しました。 ・野菜の収穫体験を随時行ってきました。去年採ったのを覚えていて、来館時まず畑を見てからくる子、ここで採ったキュウリ、ピーマン、トマトが好きになった子や採るのを毎回楽しみにしている子が多数いました。 ・毎月1回手芸の日を設け講師の先生に教えて頂きました。簡単にできてかわいい小物に毎回申し込みに希望者が増えています。 <p>□学校との連携(貢献性⑭⑮)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校運営協議会等を通じ、児童センターでの児童の様子について、情報共有を図りました。 ・鏡島子ども会の役員対象に簡単ゲームの講師として指導に行き、児童センターの子供の様子なども紹介しました。 ・鏡島小のファミリースポーツ委員となり、全校行事のファミリースポーツのコーナー遊びの担当となり、準備を進めていましたが、学級閉鎖が多く出たので中止となりました。コーナー遊びの道具は今後の活動に活用します。 ・「乳幼児とのふれあい」の中学生の参加依頼を精華中のボランティア担当の先生を窓口とし募集をして、西児童センターで乳幼児親子を募集し、来期に実施を予定しています。 ・市立岐阜商業高校の運営委員となり教頭先生と交流して、「読み聞かせ隊」「プラスバンド」の依頼をし新型コロナウイルス感染状況をみて行う約束をしました。 ・精華中校区五校連絡協議会(鏡島小・市橋小・精華中・岐阜商業高校・岐阜総合学園を中心に自治会長・主任児童委員・民生委員・青少年市民育成会長・保護司会・交通安全協会・PTA会長・交番等で構成された会)に出席し、情報交流を行いました。 ・精華中校区五校連で交流した岐阜総合学園の校長先生に、「乳幼児とのふれあい」の協力をお願いしました。保育系の学科があるので、是非と言っていたので、今後進めていきます。 ・上半期に聖徳学園大学教育学部のZOOMイベントに見学参加を交流して、今季4月に今年度3回のレクリエーションをお願いしましたが、学校より新型コロナウイルス感染防止対策で、外部活動は自粛となり一時保留となりました。許可が下り次第実施する予定です。
--------------------------	--

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>□今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、利用者が安心安全に過ごすことができるよう配慮していただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染防止マニュアルに基づき、検温、手洗い、消毒を徹底しながら、今期は各部屋にサーキュレーターを設置し効率よく風の流れを作り感染対策に努めるとともに、西児童センター独自の、番号表配布をして、各部屋の人数制限をして密にならないよう調整をします。また、使ったおもちゃはできる限りその都度消毒したものを使っていただくよう、回収ボックスを設置しこまめに消毒をすることを徹底し感染対策を行います。 □帰宅時の交通安全指導については今後も継続して行っていただきたい。 ・帰宅時には、門から出るときに飛び出さないように毎回声をかけるとともに、閉館時児童が一度に集中して出ていかないよう職員が玄関で児童とじゃんけんをして、少人数ずつ安全かつ楽しく帰宅できるよう配慮しています。 □岐阜県若者サポートステーションや地域の高齢者の方との共同の活動もますます増やしていただきたい。 ・今年度は月1回のおもちゃの消毒を実施するとともに新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、一般の利用者と関わられるような行事への参加協力をしていきたいと思います。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、利用者に安全で安心して利用していただける施設を目指し、新型コロナウイルス感染防止対策マニュアルに基づき、検温（自動検温機導入）、手洗い、消毒などを徹底するとともに、センター内外の遊具、玩具等の不備箇所の早期発見、早期修理に向け、施設内の巡回を頻繁に実施していきます。 また、清掃等を確実に実施（掃除・消毒当番表に毎日チェック）し、来館者に気持ちよく利用していただける施設としていきます。 ・児童センターを利用する児童・保護者のつぶやきに耳を傾け、可能な限り行事等に反映していきます。 ・利用者に気持ちよく利用していただくため、入退館時に職員全員で笑顔であいさつや、積極的な声かけを徹底し、楽しく遊んでいただける環境づくりに努めます。 ・児童の科学への興味、関心を持つきっかけになるよう、サイエンスショーを実施していきます。 ・各種団体と連携した各種の行事をコロナの感染状況を見極めながら開催していきます。 ・気になる親子、子どもの様子など、職員だけでは判断しにくい事例など、子育て支援会議のメンバーの専門家の目からの的確なアドバイスを受け、柔軟に対応していきます。 ・利用者（母親等）への呼びかけやロコミによる資格・特技の持ち主の発掘、利用者アンケート結果等を参考に業務改善や新たな行事等を実施していきます。 ・中高生を対象に乳幼児とのふれあい事業を行い、次世代の親になる子へ子育ての楽しさや親の気持ちなど考える機会を与える行事を行います。 ・表現活動の場の提供として、みんなの前で発表する機会を毎月設け、あらゆる世代を対象に募集し参加を促します。

●所管課の意見

<p>○コロナ対策として来館者に番号札を渡し、各部屋の定員を超えないよう声掛けを行うという取組みを前年度と同様に継続して行い、利用者が安心して利用できるよう工夫している。</p> <p>○小学生向けの体操教室やクラフトバンド講座の開催、手芸の日の制定など、利用者のニーズに合った新規事業の実施に努めている。</p> <p>○岐阜県レクリエーション協会や食生活改善推進委員、羊の会などの各種団体に行事の開催を依頼したり、地域の高齢者、利用者の中で特技や資格を持っている方に依頼して講座や行事を開催したりするなど、地域の人と連携して事業を実施している。</p> <p>○おたよりの配布箇所を前年度より1箇所増やし、計21箇所に配るなど、積極的に児童館の活動周知に努めている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>管理運営については適正になされている。</p> <p>地域の子どものニーズに応えるため、地域の社会資源を活用した取組みを積極的に進められている点を評価する。</p>
